

資格検定室NEWS

将来の自分の立ち位置を見据えるためのNEWSLETTER



生き方としての「優柔不断」

国際大会の開会式。一糸乱れぬ行進で歩く国。でも、ある国では、選手はカメラを手に、あっちを向いたりこっちを見たり、スタンドに手を振ったり、微笑んだり。この光景が受け入れられるか、見苦しいと思うのか。あなたはどうか。

右向け右 「一枚板、ベクトルを合わせて」という言葉には威圧感がある。360度の方向を向きながら、それぞれを容認しながら、自分で自分の向きを決め、他人に対しては、向かう方向を制強しない。自分にとっての邪道、社会にとっての邪魔はみんな違うかもしれない。

確証バイアス 人間は自分の信じている内容を肯定する情報にのみを求め、関心を向ける。信念の支えにならない情報は求めず、更には無視する。

模範的対応 声大きい、元気がある。他はダメ？ だけだはない反応を自らが考える。恥ずかしさや後ろめたさを否定しない。

朝令暮改（ちょうれい - ぼかい） 朝に出した命令を夕方にはもう改め、方針などが絶えず変わって定まらない。良かれと思い改めたのに、優柔不断な人間で受け入れがたい？

まず、やってみる やりっ放し。作りっばなし。理屈は後。結果をまず観察。それで何が理解できましたか。なぜ、そうなったのですか。